



所在地 〒543-0036 大阪市天王寺区小宮町9番28号
電話番号 06-6772-4831
HPアドレス <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e591243>
校長名 田中 英治

【学校の概要】

○本校は、大正2(1913)年、「大阪市天王寺第五尋常小学校」として設立されたのが始まりです。そして7年後に設立された「大阪市天王寺第六小学校」(後の大阪市桃丘国民学校)と昭和21(1946)年に統合され、「大阪市立五条小学校」と改称されました。
 ○本校の学校教育目標は「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育成する」、めざす子ども像は「考えて行動する子」「違いを認め合う子」「命を大切にできる子」です。その目標達成をめざして、教科指導では基礎的な知識・技能の習得はもちろん、子どもたちが自分の考えや思いを表現したり、話し合ったりする場面を意識的に設け、表現力の向上に努めています。同時に、学期に1回実施している「人権集会」や、各学年での道徳や人権教育の実践を通して「自分も相手も、傷つけない傷つかない」ことを合言葉に、子どもたちが安全安心な学校生活を送れるようになることをめざしています。

【児童数】 (令和6年5月1日現在)

学年	児童数	通常学級数	特別支援学級数
1	138	4	10
2	186	5	
3	163	5	
4	167	5	
5	165	5	
6	169	5	
計	988	29	

【主な学校行事】 (令和6年度)

4月	入学式 始業式 個人懇談(希望制) 学習参観
5月	いじめについて考える日(人権集会) 春の校外学習
6月	体育発表会 芸術鑑賞会 交通安全教室
7月	1学期末個人懇談 1学期終業式 夏季休業
8月	夏季休業 2学期始業式
9月	避難訓練 土曜参観
10月	秋の校外学習 修学旅行(6年生) 自然体験学習(5年生) 就学時健康診断
11月	日曜参観 五条まつり
12月	2学期末個人懇談 2学期終業式 冬季休業
1月	冬季休業 3学期始業式 卒業遠足(6年生)
2月	入学説明会 学習参観
3月	卒業おめでとう集会 卒業式 修了式

【学校説明会・見学会日程】

- ◆学校説明会
 - 9月26日(木) 10:10~10:40
 - 9月28日(土) 9:00~9:30
- ◆学校見学会
 - 9月26日(木) 10:40~11:10
 - 9月28日(土) 9:30~10:00

◎学校説明会(学校見学を含む)に参加希望の方は、事前に五条小学校まで連絡をお願いします。
 ◎学校説明会、学校見学会の日程を変更する場合は、学校ホームページでお知らせします。

【R5 全国学力・学習状況調査の結果】

【本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン】

平均正答率	国語	算数
学 校	76	77

【国語】

学習指導要領の内容別に見ても、ほとんどの項目で全国平均を上回っている。とりわけ漢字や選択肢のある問題の正答率は非常に高い。また無答率も非常に低い。それらから本校児童は国語科における基礎基本は確実に定着しており、問題に対しても粘り強く取り組んでいる姿が見えてくる。一方「書くこと」の項目だけは若干全国平均を下回っている。無答率は低いの、解答したもの「表やグラフからわかること」という条件があったにも関わらず、自分の知識や経験から解答をしたものが多かったと考える。課題に対して、知識や資料など何を活用するのか、適切な選択をしていくための判断力には課題があると思われる。

【算数】

学習指導要領におけるすべての項目で全国平均を上回っている。算数科における基礎基本が確実に定着していることが見てとれる。また計算等、基礎的な問題はもちろん、与えられた情報を活用しながら答えを導き出す問題についても正答率は高い。ただし、答えを選択する問題に比べると、解答の過程を記述する問題の正答率は若干低くなり、国語科同様、自分の考えを表現していく力の育成が今後の課題となると思われる。

【R5 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果】

【本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン】

平均値	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	合計点
男子	15.08	15.48	30.55	37.15	50.97	9.75	145.18	19.41	48.13
女子	14.36	17.14	33.72	36.52	40.56	10.03	135.52	11.47	50.40

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

ほとんどの項目で全国平均を下回っている。本校は児童数・学級数が多く、体育科の授業では運動場を複数学級で共用している状態である。また休み時間も指定された学年のみしか運動場で遊ぶことができず、遊びの中での体力向上も難しいのが現状である。しかしながら「50mシャトルラン」だけは全国平均を上回っている。これは他の教科同様、あきらめず粘り強く取り組める児童が多いことが大きな要因であるが、測定に対する児童のモチベーションの高さも要因の一つであると思われる。また「体育の授業では、進んで学習に参加していますか」の質問項目等、体育学習に向けての意欲を問う質問に関しては、肯定的に答える児童の割合が非常に多い。以上のことから、今後は場の設定の工夫や、ICT機器の活用を通して、体育が「好き」という意欲から、体力向上に向けての取り組みを進めていきたいと考える。

<学校教育目標>

「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育成する。」

【めざす子ども像】

「考えて行動する子」「違いを認め合う子」「命を大切にする子」

中期目標(基本的な方向と主な施策)

【安全・安心な教育の推進】

- 安全・安心な教育環境の実現 … いじめを許さない環境づくり
- 豊かな心の育成 … 児童・職員の人権感覚の向上

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 誰一人取り残さない学力の向上 … 教員の授業力の向上・研究教科(国語科)を通じた指導法の研究
- 健やかな体の育成 … 体育科授業の工夫、児童の自分の体の健康(けが・病気の予防、食を通じた体調の維持)への興味関心の向上

【学びを支える教育環境の充実】

- 教育DXの推進 … 様々な取り組みにおけるICT機器の利用と活用。
- 人材の確保・育成としなやかな組織づくり … 職員の働き方改革、技術の向上に向けた研修

目標達成に向けた今年度の主な取組内容

【安全・安心な教育の推進】

学級での活動、学校行事・縦割り活動など様々な取り組みを通して「楽しい学校」をめざす。

- 職員間での児童の様子共有、いじめの早期発見・解決に向けた動きを組織的に行う。
- 「人権集会」を基軸として、各学年の人権教育実践を推進することで、児童だけではなく職員も含めて人権感覚の向上に努め、自他の大切さを確認できる機会を増やしていく。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 研究教科(国語科)を中心として指導法等の研究をすることで授業力の向上を図り、基礎学力の定着はもちろん、児童が自分の思いや考えを表現できる授業を展開していく。
- 運動場や体育館の使用に制限のある中で、児童の運動量を確保していくための場の持ち方や指導法の工夫や職員間での共有及びICT機器の活用。
- 学校保健委員会や「けががなくし隊」等、健康委員会の取り組みを充実させていく。
- 栄養指導や給食時の放送等、バランスよく食べることの大切さを児童に伝えるための取り組みを実施していく。

【学びを支える教育環境の充実】

- 「心の天気」を活用した児童の心情把握や、調べ学習や発表ツールの利用等、日常的にICT機器を活用する。
- 「教職員の働き方改革」に関わる様々な取り組みを、保護者・地域への情報発信に努め、理解と協力を求めていく。



○標準帽
本校に標準服はありませんが、標準帽(五条帽)があります。



○児童放送
毎週金曜日の昼休み後、双方向通信を利用した「児童放送」を実施しています。



○修学旅行(6年生)
毎年10月上旬に信楽・鳥羽方面に修学旅行に行きます。(1泊2日)



○自然体験学習(5年生)
5年生では1泊2日の自然体験学習を実施しています。鉢伏高原で登山やキャンプファイアなどを楽しみます。



○五条まつり
各学級で作った「お店」を、6年生をリーダーとした縦割り班で回ります。



○体育発表会
6月第1日曜日(場合によっては5月最終日曜日)に体育発表会を実施しています。偶数学年と奇数学年に分けて午前・午後の2部制で実施しています。

標準服 有 無

※詳しくは学校ホームページをご参照ください。

